



株式会社
サカイホールディングス

2025年9月期 第2四半期 決算説明資料

証券コード：9446
2025年5月30日

2025年9月期第2四半期 連結決算の概要

連結決算のハイライト

- グループ全体の売上高は前期比+7.8%の8,234百万円、営業利益は前期比+3.6%の531百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比▲8.0%の304百万円と、增收減益となりました。
- 移動体通信機器販売関連事業及びビジネスソリューション事業の積極的な営業活動により売上高及び営業利益は前期比プラスでした。
- 前中間期においては一時的な特別利益が計上されていたため、当期については親会社株主に帰属する当期純利益が前期比マイナスとなりました。

	単位：百万円	前年同期	前年同期比	
売上高	8,234	7,639	+ 595	+ 7.8% 
EBITDA *	1,049	1,027	+ 21	+ 2.1% 
営業利益	531	513	+ 18	+ 3.6% 
経常利益	474	481	▲ 7	▲ 1.5% 
親会社株主に帰属する 当期純利益	304	331	▲ 26	▲ 8.0% 

* 営業利益+減価償却費+のれん償却額で算出、事業が生み出すキャッシュフロー。

セグメント別業績

単位：百万円

再生可能エネルギー	売上高： 前年同期比：	966 ▲3.3%	営業利益： 前年同期比：	355 ▲7.9%	EBITDA： 前年同期比：	824 ▲3.4%
移動体通信機器販売	売上高： 前年同期比：	5,993 +9.0%	営業利益： 前年同期比：	234 ▲15.0%	EBITDA： 前年同期比：	251 ▲13.2%
保険代理店	売上高： 前年同期比：	276 ▲1.0%	営業利益： 前年同期差額：	▲19 ▲4百万円	EBITDA： 前年同期差額：	▲18 ▲4百万円
葬祭	売上高： 前年同期比：	546 ▲0.7%	営業利益： 前年同期比：	113 ▲0.2%	EBITDA： 前年同期比：	132 ▲1.2%
不動産賃貸管理	売上高： 前年同期比：	33 +3.7%	営業利益： 前年同期比：	6 ▲6.3%	EBITDA： 前年同期比：	18 ▲0.1%
ビジネスソリューション	売上高： 前年同期比：	419 +49.6%	営業利益： 前年同期比：	67 +479.9%	EBITDA： 前年同期比：	67 +478.6%

*セグメント別の売上高はセグメント間取引消去前のものです。

*セグメント別の営業利益、EBITDAは、各報告セグメントに配分していない全社費用は含まれていません。

連結の主なBS項目と健全性指標

主なBS項目

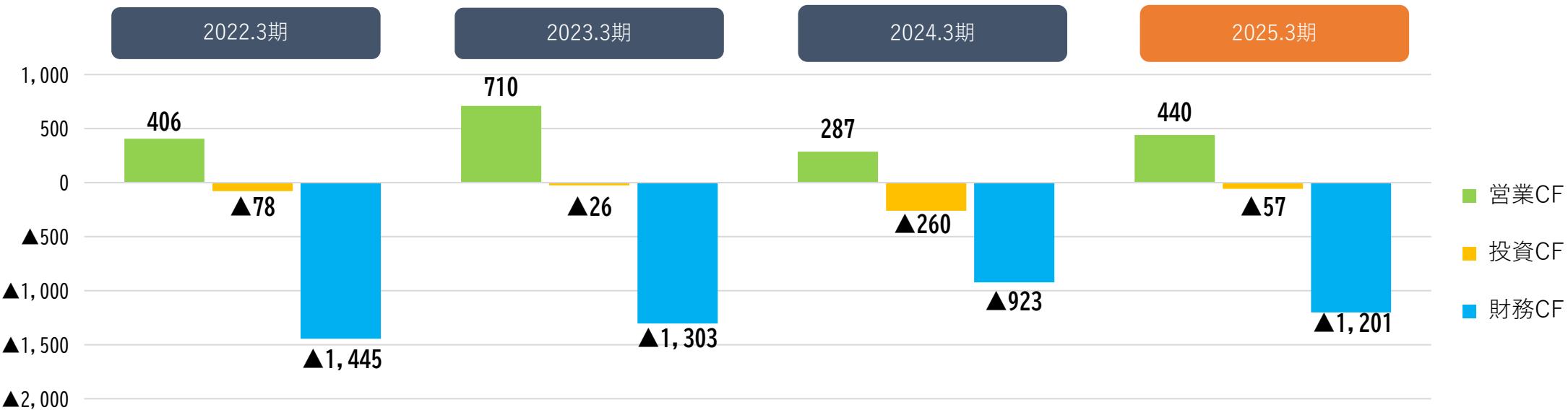
	単位：百万円	2024年9月末	主な増減要因
有形固定資産	12,866	13,295	減価償却による減少
資産合計	20,436	21,129	借入返済・設備投資・納税による現預金減少
純資産合計	5,026	4,736	中間純利益計上のため
現預金	1,979	2,797	借入返済・設備投資・納税等のため
有利子負債	12,633	13,698	借入返済のため

主な健全性指標

	2024年9月末	主な増減要因
自己資本比率	24.2%	中間純利益計上のため
Net有利子負債/EBITDA	5.1倍	NET有利子負債減少のため (※ 当第2四半期のEBITDAは年換算しています)
Net有利子負債/自己資本	2.2倍	自己資本増加のため

連結キャッシュ・フロー計算書

	単位：百万円	前年同期	主な増減要因
営業活動によるCF	440	287	未払金増加による資金増加
投資活動によるCF	▲57	▲260	設備投資の減少のため
財務活動によるCF	▲1,201	▲923	借入返済額増加のため
現金及び現金同等物の増減額	▲818	▲895	—



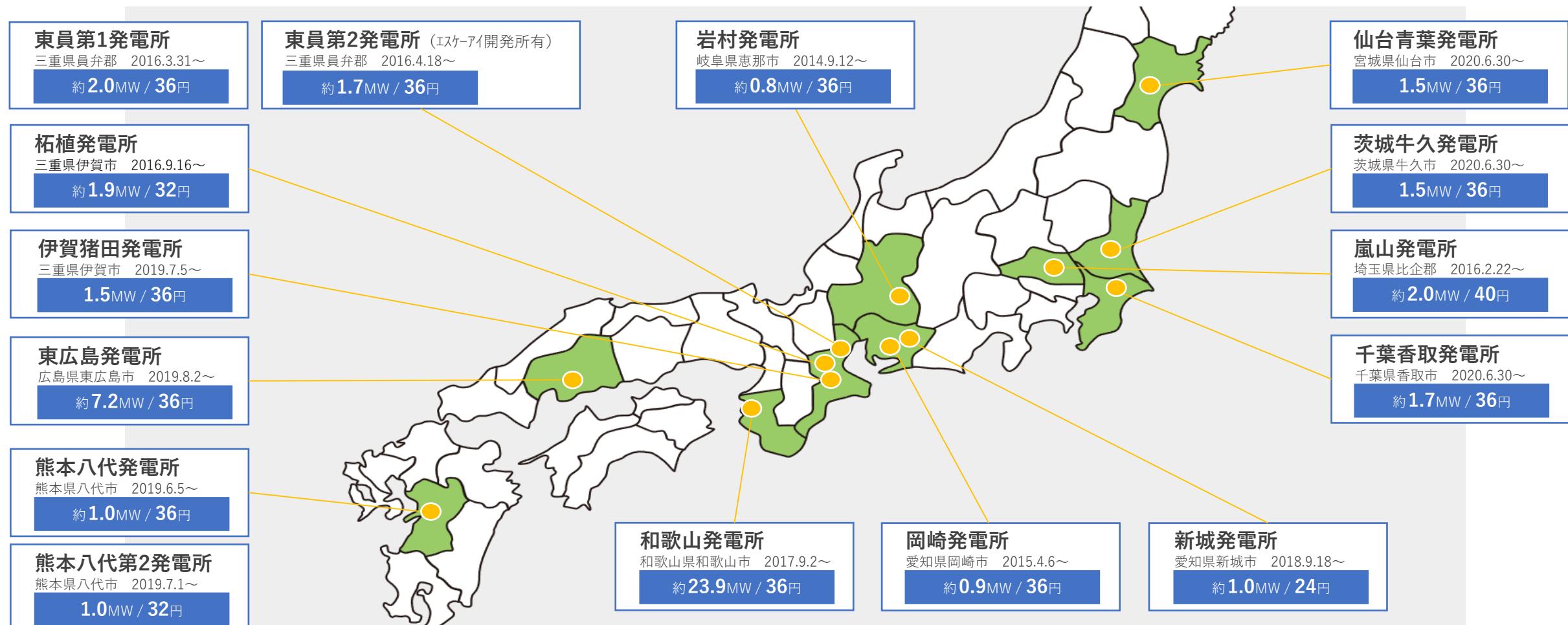
再生可能エネルギー事業 太陽光発電所 全15ヶ所 49.4MW

売上高

966百万円 (前年同期比▲3.3%) 一部地域の出力制御の回数増加により売電量が減少

EBITDA

824百万円 (前年同期比▲3.4%) 売電量減少もFITによりキャッシュフローは安定



再生可能エネルギー事業 売電金額と発電容量の推移

(単位：百万円)

(単位：MW)



再生可能エネルギー事業 安定稼働とリスク分散



全ての発電所が安定稼働を継続

当社が運営する太陽光発電所は、比較的日射量が多いとされる地域を中心に設置しており、発電量が安定しています。

また、O&M（運転管理・保守点検管理）は資格を有した自社エンジニアが行っており、きめ細かい管理が可能となっています。



分散型発電によるリスク分散

地震・台風などの自然災害は突如発生します。

その為、当社が運営する太陽光発電所は「10県15ヶ所」に分散させており、緊急事態が発生した時に、損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧が図れるようにリスクヘッジがなされています。

移動体通信機器販売関連事業 店舗数及びドミナント化・販売数の推移

売上高

5,993百万円 (前年同期比 +9.0%)

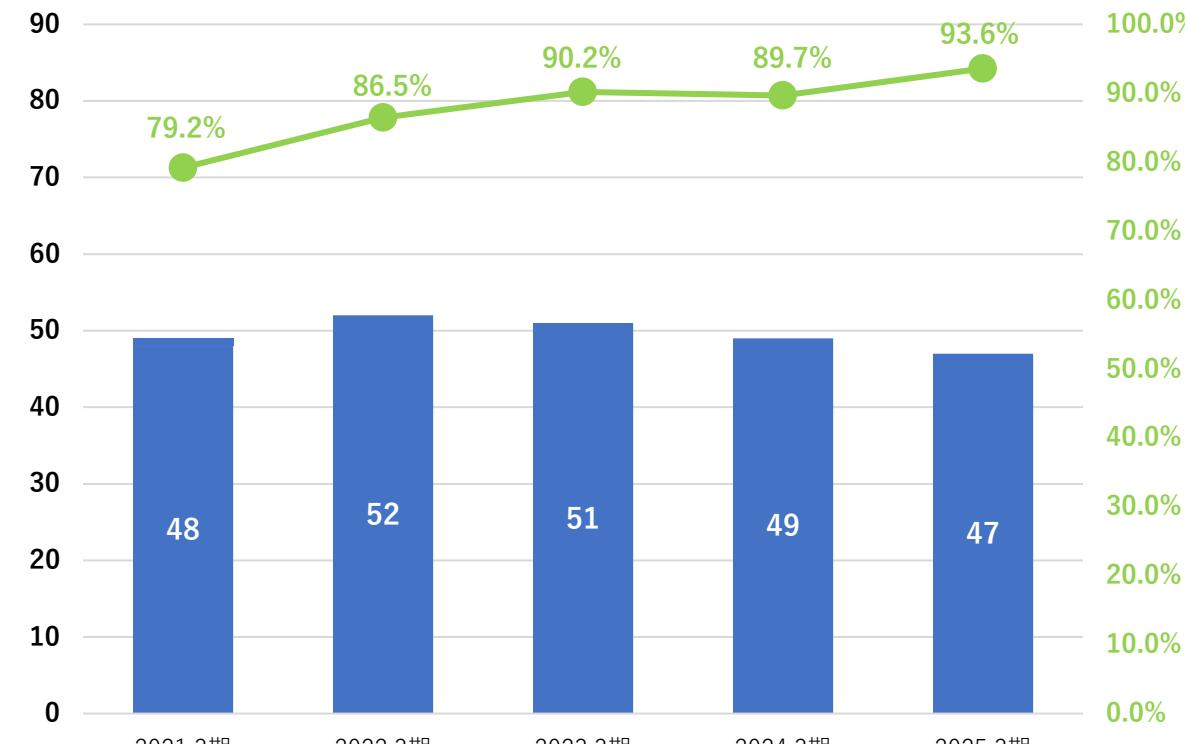
積極的な営業活動により増加

EBITDA

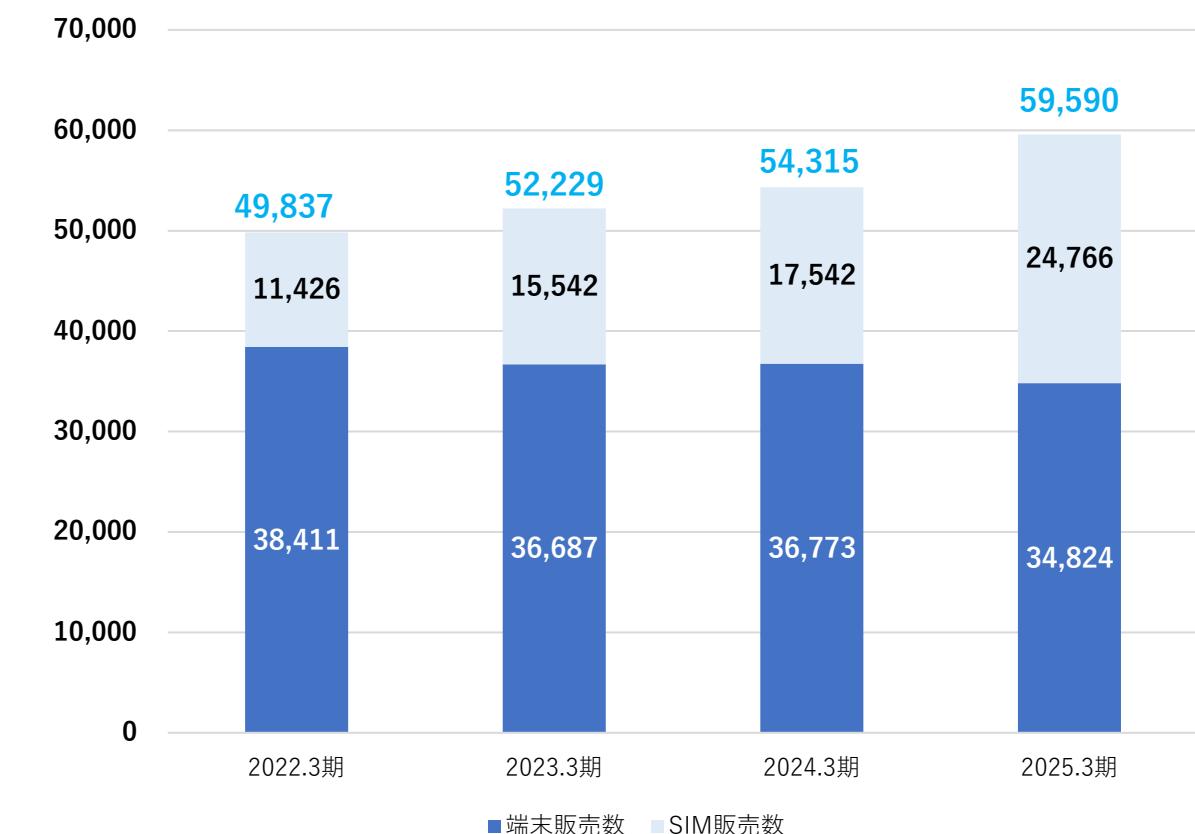
251百万円 (前年同期比▲13.2%)

販売促進費・人件費の増加による影響

(単位：店舗)



(単位：台)



店舗数

愛知・静岡・神奈川の比率

端末販売数

SIM販売数

移動体通信機器販売関連事業 全国でもトップクラスの代理店へ成長

半期毎に行われる「全国ソフトバンクオーナーミーティング」にて、これまでの4期連続1位に続き、
ソフトバンク代理店史上初となる5期連続総合第1位を獲得しました。

期間：2024年4月～2024年9月



9部門総合
全国1位

移動体通信機器販売関連事業 全国でもトップクラスの代理店へ成長

2024年12月17日に全国のソフトバンクショップ・ワイモバイルショップのクルーが接客力を競う
「接客No.1グランプリ2024」（ソフトバンク株式会社主催）が開催され、関東甲信越大会において、
エスケーアイ社員が、一般部門・新人部門ともにエスケーアイ史上初となる第1位を受賞し、
一般部門（※）で優勝した社員が全国大会へ出場しました。

※本大会の新人部門には全国大会がないため、一般部門のみが全国大会の対象となります。



エスケーアイ 史上初の全国 大会出場

今年度からは、社内大会を開催し、更なる接客スキルの向上、接客No.1グランプリ優勝を目指します。

保険代理店事業 チャネルと取扱保険会社

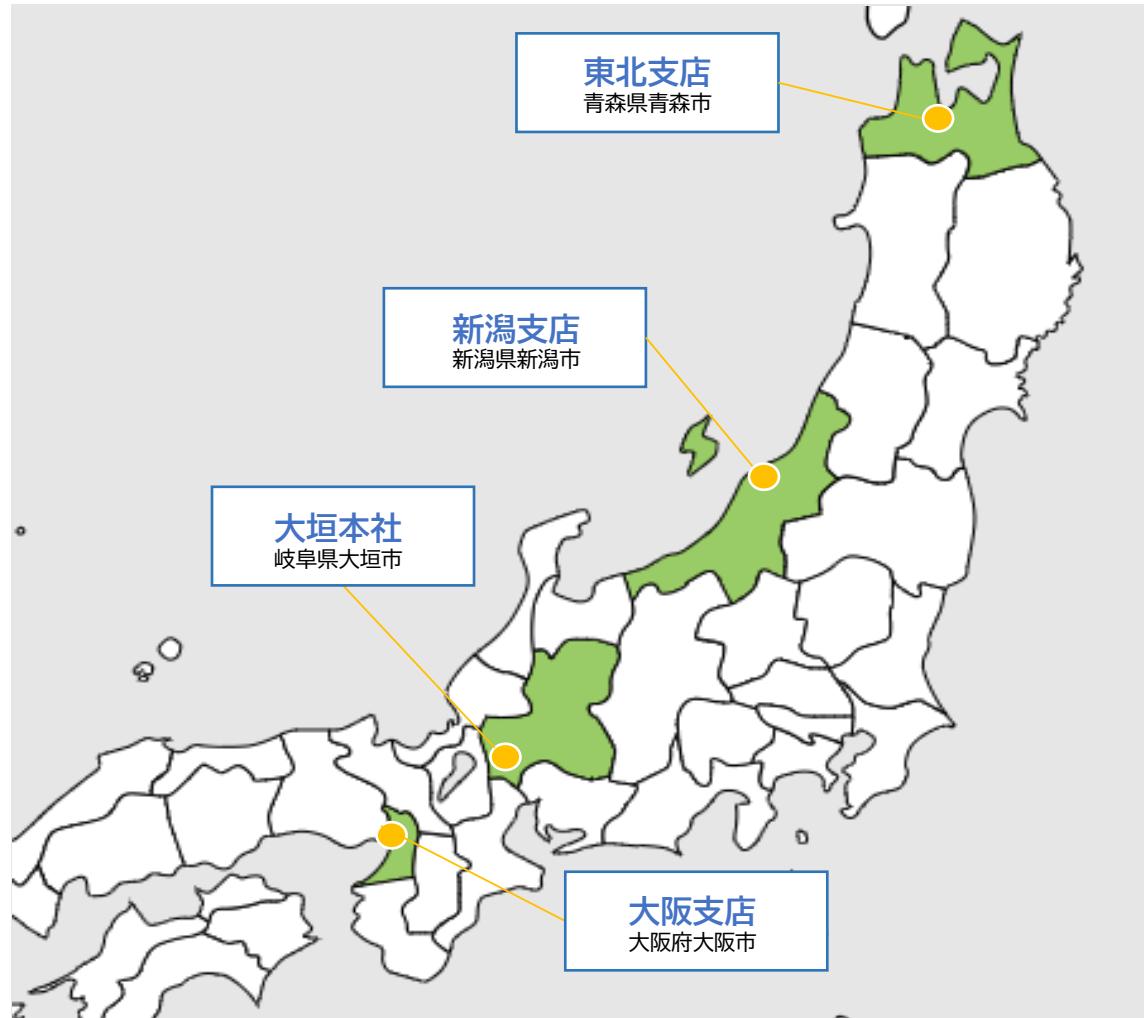
売上高

276百万円 (前年同期比 ▲1.0%)

稼働人員減少による減収

EBITDA

▲18百万円 (前年同期は▲14百万円) 減収による影響



「お客様と共にお客様の明日を考える」

社会保障・企業保障など社会構造の変化により、対応する保険商品も多種多様になってきています。

従来のセット型保険商品に加え、必要なものを必要なだけ合理的に備えたいというお客様ニーズの変化にもきめ細かい対応が求められており、それに応えるべく多くの保険会社と連携をしています。

また、コールセンターを中心に、テレマーケティング・対面・オンライン等、お客様ニーズに合わせたチャネルを通じて保険のコンサル提案を展開。

医療・介護等の第三分野を主力に、生命保険・損害保険を幅広く取り扱う事で、お客様の様々なご要望やライフプランに対応しています。

今期、新たに大阪支店を開設し、更なる事業拡大を図ってまいります。

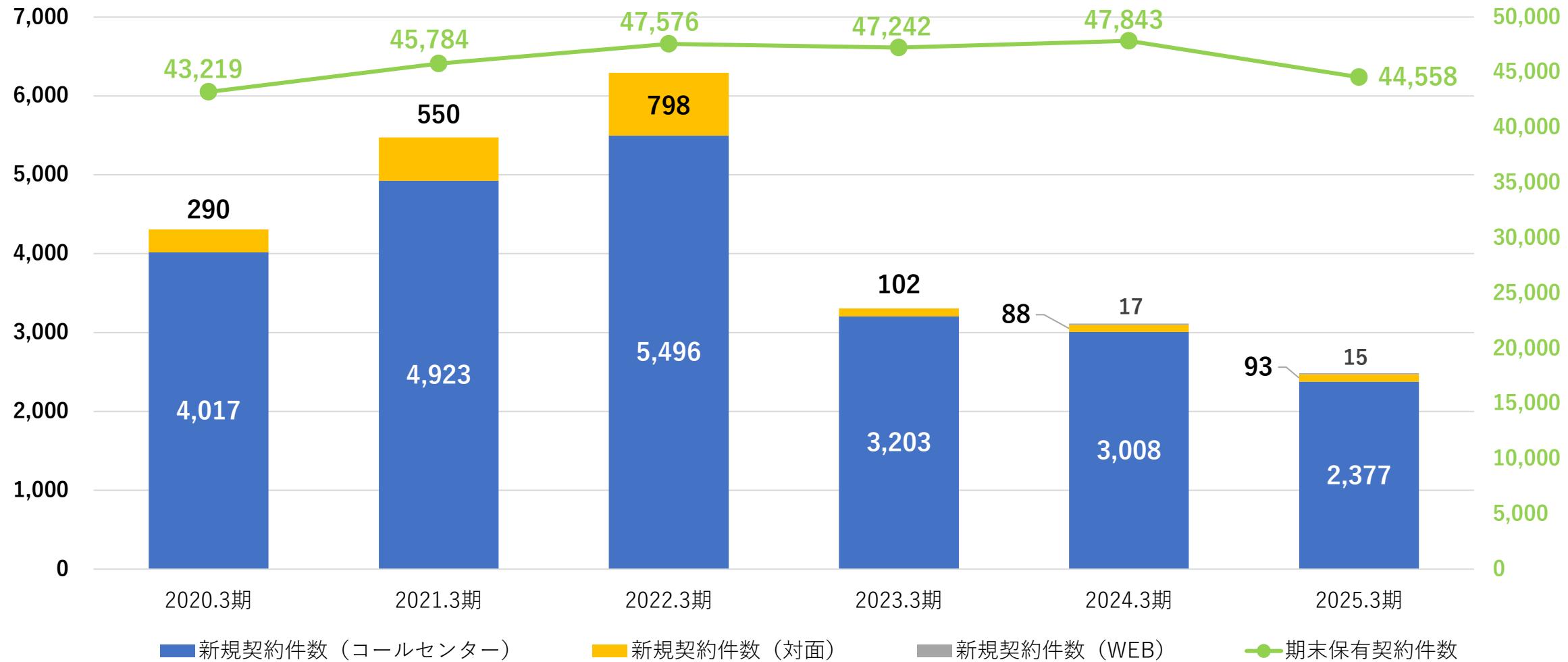
「生きる」を創る。



保険代理店事業 契約件数の推移

(単位：件)

(単位：件)



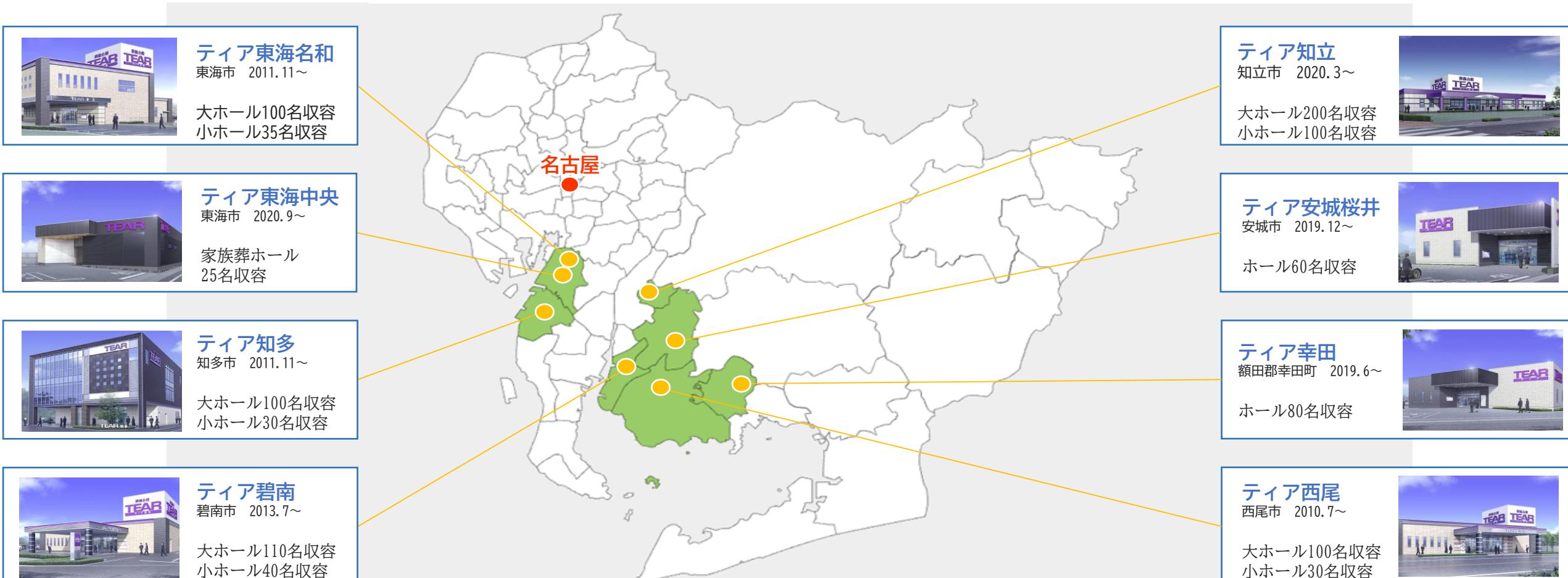
葬祭事業 愛知県7市町村 8会館

売上高

546百万円 (前年同期比▲0.7%) 葬儀案件受注、葬儀施工単価の維持・向上に注力

EBITDA

132百万円 (前年同期比▲1.2%) 地域密着型のイベント活動を行い、効率的な会館運営を実施



葬祭事業 葬儀件数・単価の推移

(単位：件)

(単位：千円)



葬祭事業 「ティアの会」会員の推移

ティアの会とは

入会金1回のお支払い、葬儀費用が割引になり、ホテルや温泉、グルメ、レジャーなど全国20,000か所以上の施設にて会員優待サービスを受けることができるカードです。

● 積立金0円

● 年会費0円

● ご家族、ご親族友人など、誰でも利用可能！

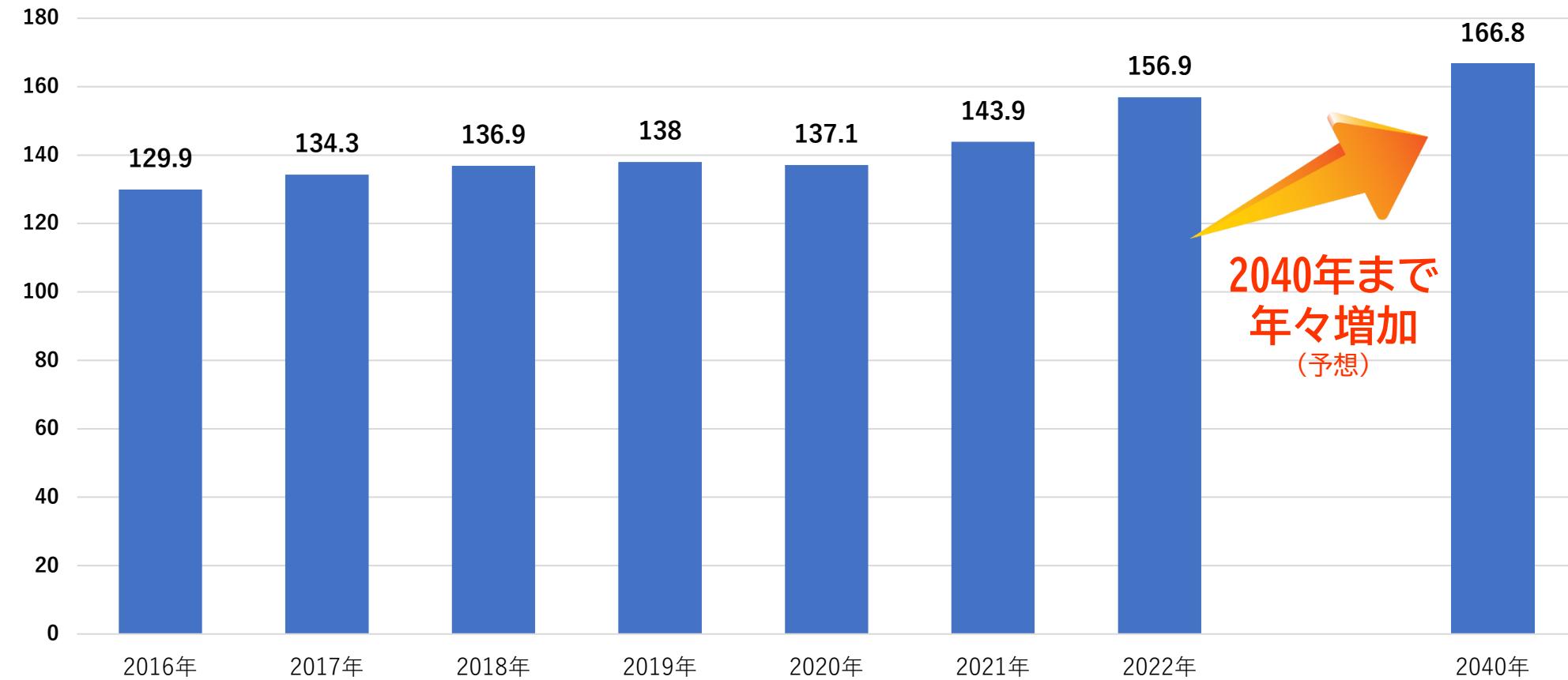
(単位：人)

(単位：人)



葬祭事業 国内死亡者数の推移

(単位:万人)



* 資料) 厚生労働省「人口動態統計(令和4年)」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(令和5年推計)」の出生中位・死亡中位推計

ビジネスソリューション事業 取り扱い商材を拡大

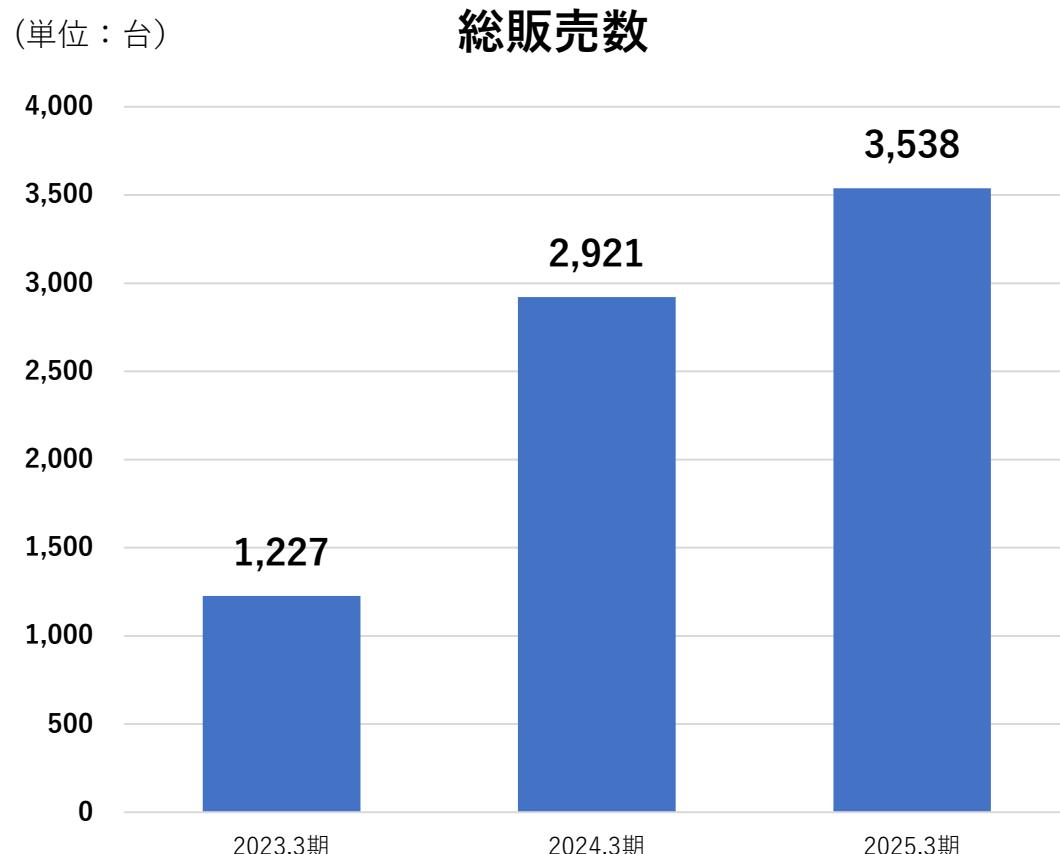
売上高

419百万円 (前年同期比+49.6%) 人員の増加及び積極的な営業活動により増収

EBITDA

67百万円 (前年同期比+478.6%) 増収による影響

(単位：台)



取り扱いサービスの充実

当事業の軸となる携帯電話サービスの販売に加え、SKIモバイルサポート、モバイル保険、インターネット、法人向け電力サービス、ソリューション、ビジネスフォン等、お客様のご要望に沿った提案が行えるよう、多様なサービスを提供しています。

さらに、「ソフトバンクでんき」、「買取・データ消去サービス」等、新たな商材の取り扱いを開始しています。



営業エリア拡大

2023年に開設した関東支社に引き続き、今期から静岡県へ営業範囲を拡大。今後は営業人員を増員し、更なる事業の拡大を図ってまいります。

ビジネスソリューション事業 自社サービス「SKIモバイルサポート」

(単位：件)

SKIモバイルサポート契約数



自社サービス【SKIモバイルサポート】

端末購入から操作方法等、携帯電話に関するお客様の悩みを解決するために自社サービスとして、SKIモバイルサポートを開始しております。

導入から配送、管理サポートも充実

法人担当者がデバイスの選定・調達を行い、設定や導入後の運用をサポートします。

導入の際は、iOSアップデート・初期不良の確認・一括設定を行い納品します。Apple ID・Googleアカウントの各種ID設定、法人コンシェルサイト等のご不明点はお電話や専用のマニュアルでサポートします。

デバイスに関する法人のお客様の業務効率化、コスト削減に関するコンサルティングサポートを行います。

2025年9月期 連結決算の概要

連結業績予想

単位：百万円

	2025年9月期（予想）	2024年9月期（実績）	前年同期比	
売上高	15,037	15,484	▲447	▲2.9%
EBITDA *	2,197	2,428	▲230	▲9.5%
EBITDAマージン	14.6%	15.7%	—	▲1.1%
営業利益	1,160	1,406	▲245	▲17.5%
経常利益	1,030	1,322	▲292	▲22.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	664	1,322	▲657	▲49.7%

* 営業利益+減価償却費+のれん償却額で算出、事業が生み出すキャッシュフロー。

セグメント別売上高

単位：百万円

	2025年9月期（予想）	2024年9月期（実績）	前年同期比	
再生可能エネルギー	2,364	2,359	+ 4	0.2% 
移動体通信機器販売	10,047	10,739	▲ 691	▲ 6.4% 
保険代理店	688	668	+ 20	3.0% 
葬祭	1,142	1,046	+ 95	9.2% 
不動産賃貸管理	63	63	0	▲ 1.1% 
ビジネスソリューション	734	609	+ 125	20.6% 

* セグメント別の売上高はセグメント間取引消去前のものです。

セグメント別EBITDA

単位：百万円

	2025年9月期（予想）	2024年9月期（実績）	前年同期比	
再生可能エネルギー	2,084	2,069	+ 14	0.7% 
移動体通信機器販売	324	469	▲145	▲30.9% 
保険代理店	6	85	▲79	▲92.8% 
葬祭	210	234	▲24	▲10.4% 
不動産賃貸管理	62	36	+ 25	70.0% 
ビジネスソリューション	45	33	+ 12	37.6% 

* セグメント別のEBITDA、営業利益はセグメント間取引消去前のもので配賦不能費用は含まれていません。

セグメント別営業利益

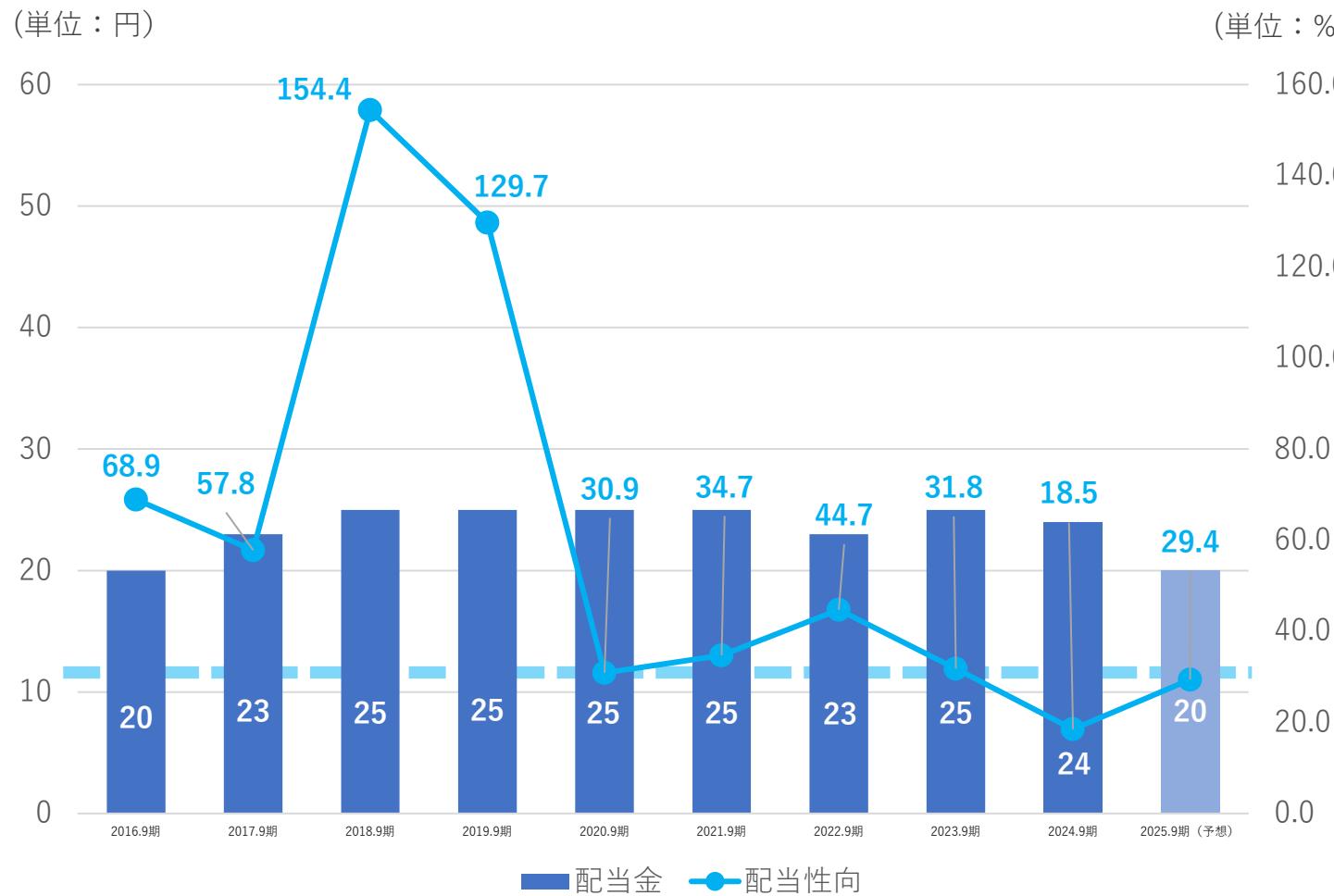
単位：百万円

	2025年9月期（予想）	2024年9月期（実績）	前年同期比	
再生可能エネルギー	1,146	1,132	+ 14	1.2% 
移動体通信機器販売	301	443	▲142	▲32.1% 
保険代理店	4	83	▲79	▲94.5% 
葬祭	172	199	▲26	▲13.5% 
不動産賃貸管理	9	11	▲2	▲18.1% 
ビジネスソリューション	45	32	+ 12	37.8% 

* セグメント別のEBITDA、営業利益はセグメント間取引消去前のもので配賦不能費用は含まれていません。

1株あたり配当金・配当性向の推移

2025年9月期の配当金は、第2四半期・期末でそれぞれ10円、年間20円を予想



主な指標	株価収益率(PER) ※1	6.3倍
	株価純資産倍率(PBR) ※1,2	0.9倍
	配当利回り ※1, 4	4.7%
	自己資本利益率(ROE) ※1, 3	13.9%

※1 株価は2025/5/13終値430円、収益は2025/9期業績予想の一株あたり当期純利益68円(2025/5/14公表)

※2 純資産は2025/3月末の一株あたり純資産504.1円

※3 2025/9期業績予想の親会社株主に帰属する純利益÷自己資本、期首・第2四半期末平均

※4 2025/9期年間配当(予想)20円

再生可能エネルギーを中心に6つの事業セグメントを展開 サカイホールディングスグループ[®]

再生可能エネルギー

株式会社サカイホールディングス
エスケーアイ開発株式会社

地球環境に負荷の少ない自然エネルギーを利用した発電事業。全国15ヶ所・設備容量49.4MWの太陽光発電所を所有・運営しています。

葬祭

エスケーアイマネージメント株式会社

愛知県下で葬儀会館「ティア」を運営。様々なニーズに応えるべく、地域密着型のきめ細かなサービスを提供しています。

不動産賃貸管理

エスケーアイ開発株式会社

大型立体駐車場の所有・運営を行っています。

ENERGY

CEREMONY

MOBILE

PARKING

INSURANCE

移動体通信機器販売

株式会社エスケーアイ

東海・関東エリアでのソフトバンク系ショップ運営事業を展開しています。

ビジネスソリューション

株式会社エスケーアイ

法人に対し、移動体通信キャリアが提供する機器の販売やサービス加入契約を展開しています。

保険代理店

株式会社セントラルパートナーズ

テレマーケティングを中心に、医療保険等のコンサル提案を展開。多様化するニーズに合わせ、様々な保険会社と提携しています。

COMPANY PROFILE

社名 株式会社サカイホールディングス

所在地 〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田五丁目21番20号

TEL : 052-262-4499

グループ会社 株式会社エスケーアイ

株式会社セントラルパートナーズ

エスケーアイマネージメント株式会社

エスケーアイ開発株式会社

設立 1991年3月19日

資本金 7億4,741万円

従業員数
(連結) 518名 ※2025.3.31現在

業務内容 再生可能エネルギー事業

グループ企業の経営管理

決算 9月

役員 代表取締役社長 朝田 康二郎

取締役 中野 喜夫

社外取締役 片山 義浩

社外取締役 秋葉 一行

常勤監査役 内田 守彦

社外監査役 後藤 康史

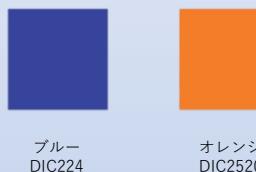
社外監査役 伊東 祐介

※2025.3.31現在



シンボルマーク

グループを象徴するシンボルマークは、「地球」「太陽」「グループ名の頭文字S」をモチーフとしており、自然と共生していく様子を表現しています。



ブルー
DIC224

オレンジ
DIC2520

グループカラー

グループカラーはブルーとオレンジを使用しています。ブルーは「地球」「水」「信頼」、オレンジは「太陽」「暖かさ」「親しみやすさ」を象徴しています。

大株主
(上位10名)

株式会社サンワ

V T ホールディングス株式会社

株式会社 U H P a r t n e r s 2

酒井俊光

ソフトバンク株式会社

光通信株式会社

アイデン株式会社

株式会社エスアイエル

株式会社サカイ

サカイホールディングス従業員持株会

※2025.3.31現在

※自己株式を除く

取引銀行

りそな銀行

三井住友銀行

みずほ銀行

十六銀行

あいち銀行

横浜銀行

大垣共立銀行

名古屋銀行

山口銀行

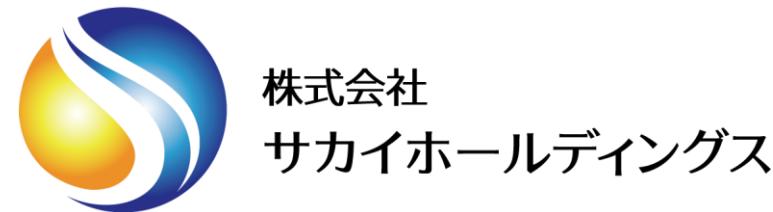
三十三銀行

百五銀行

※2025.3.31現在

本資料中の将来に関する記述は、経済環境、市場動向などの変化により、大きく変動する可能性があります。

将来の業績その他の動向について保証するものではなく、また実際の結果と比べて違いが生じる可能性があることを予めご了承願います。



決算説明資料等に関するお問い合わせ先

IR広報グループ

〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田五丁目21番20号
Email : info-c@sakai-holdings.co.jp